

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市台原老人福祉センター
2 指定管理者	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
3 指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 15,735人（前年度比22.7%） 令和元年度 69,391人（前年度比158.6%） 平成30年度 43,745人（前年度比132.5%）
	《事業》 市内に住所を有する60歳以上の高齢者に対し、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。
5 収支の状況	《費用》 （ ）は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 66,818千円（71,373千円） ・ その他市が負担した費用 0千円（0千円）
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円（0千円） ・ その他収入 0千円（0千円）
6 利用者の声	《実施状況》 令和3年2月～3月に利用者アンケートを実施した。また、運営委員会、意見箱の設置などを実施した。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや、公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえで心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な応対と分かりやすい説明を心がけている。また、毎月のセンターだより発行など、利用者への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。 さらに、利用者の意見や苦情に対し、その対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケート、運営委員会における意見交換などにより利用者のニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。	28/28

V 施設固有の基準	<p>高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行なっており、利用者の主体的な企画実施に対する支援も行っている。</p> <p>また、利用者の代表者で構成する委員会を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。</p>	<p>9/9</p>
------------------	---	------------

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会）による自己評価》	
<p>「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドライン」に基づく、年度当初及び年度末の臨時休館のほか、併設のデイサービスセンターにおける感染クラスターの発生に伴う臨時休館対応もあり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を大きく受けた1年であった。</p> <p>感染対策を踏まえ活動が認められた団体は、前年度の67団体から33団体と大きく減少し、入浴利用者も1日あたり最大56名へ制限した。また、参加者・来訪者併せて2,000名前後の規模で開催していた台原交流祭や、そのほか多数の集客を伴う主催事業を中止とせざるを得なくなった。</p> <p>このような状況下における高齢者ニーズへの対応として、新型コロナウイルス感染予防に関する基礎的な理解や、ワクチン接種時の注意点等をテーマとした、嘱託医による誌上講話を2回実施したところ、地域から追加配布依頼をいただくなど一定程度の評価を得ることができた。</p> <p>今後もWithコロナの環境下における、新たな事業の組み立て、展開の工夫に努め、引き続き安全・安心な衛生環境の維持に努め</p>	

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>各種愛好会などの活動や介護予防教室を開催し、高齢者の生きがいづくり・介護予防などの取り組みを推進している。また、嘱託医による誌上講話を開催し積極的な情報提供を行うなど、利用者の健康維持に努めており、高く評価できる。</p> <p>防災については、防災マニュアルの策定、職員・利用者による救急救命講習会などを実施し、災害発生時の対応体制の構築に努めている。</p> <p>そのほか、苦情解決相談窓口、意見箱、運営委員会の開催などにより、利用者の意見を運営に反映させ、施設のサービス向上に努めており、総合的に高く評価できる。</p>	<p>S</p>

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>「新型コロナウイルス感染症拡大防止 施設利用ルール」を策定し、感染対策を徹底していたが、令和2年7月に併設するデイサービスセンターにおいて感染患者が発生し、休館措置を講じた。再開後は感染症対策を再度徹底し、感染拡大防止に留意した施設運営を行った。</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保険高齢部高齢企画課